

農業水利施設等の老朽化、豪雨・地震対策【農林水産省】

施策概要 激甚化・頻発化する豪雨災害等に対応した農業水利施設等の老朽化対策、豪雨・地震対策、施設の集約・再編を含めた適切な更新を推進

効果 漏水事故等の発生に伴う農業被害等や埋設管上の道路への二次被害を防止

全国的な対策と効果

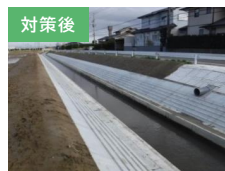
対策 更新が早期に必要と判明している基幹的農業水利施設等の対策を全国で実施

【老朽化対策】



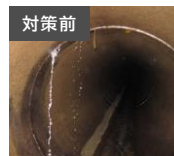
水路トンネルの補修・補強 (新潟県魚沼市)

【豪雨対策】



幹線排水路の改修 (茨城県潮来市)

【地震対策】



農業用水管の耐震化 (香川県さぬき市)



既設管の中に耐震性のある鋼管を挿入する工法(PIP工法)の実施

5か年加速化対策の効果

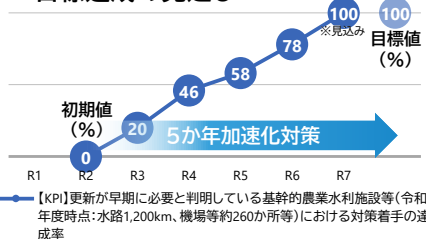
農業水利施設に対する老朽化対策、豪雨・地震対策効果事例

- | | | |
|--------------------------------|-------------------------------|------------------------------------|
| ① 新潟県魚沼市魚野川左岸地区 (水路トンネル補修・補強) | 水路トンネルの老朽化に伴う漏水の発生や崩落の危険性 | 漏水事故に伴う農業被害等の防止
埋設管上の道路への二次被害防止 |
| ② 茨城県潮来市潮来福島地区 (幹線排水路の改修) | 排水不良により湛水被害が発生 | 【R5.6月 台風2号】被害なし |
| ③ 香川県さぬき市他香川用水二期地区 (幹線用水路の耐震化) | 幹線用水路の老朽化に伴う漏水の発生や地震による被害のおそれ | 漏水事故に伴う農業被害等の防止
南海トラフ地震への対応 |
| ④ 岩手県一関市須川地区 (水管橋の耐震化) | 地震による被害のおそれ | 【R4.3月 福島県沖地震】被害なし |

予算額(国費)(加速化・深化分)

R3	R4	R5
446億円	554億円	297億円
R6	R7	累計
352億円	334億円	1,983億円

目標達成の見通し



※ このほか、加速化・深化分以外の予算も措置されている

効果発揮事例

国道を横断する農業用水路(水管橋)の耐震対策により、災害発生時の二次災害を防止する



農林水産省 東北農政局

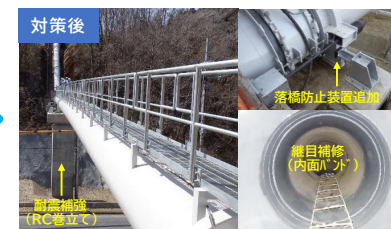


岩手県一関市



国営かんがい排水事業 須川地区

耐震対策区間の対策状況



事業費

1.6億円 (うち5か年加速化対策(加速化・深化分)0.2億円)

事業の背景(地域の課題)

第1号幹線用水路は、一関市に広がる約600haの農地に農業用水を供給しており、地震により被害が生じた場合、その供給が停止するおそれがありました。また、当該施設には、岩手県東日本大震災津波復興計画において、緊急交通路に指定されている国道284号線と交差する箇所があり、地震により当該施設(水管橋)が落橋した場合、交通事故や交通阻害等の二次被害を引き起こす可能性があるため、耐震対策が必要でした。

事業の内容

第1号幹線用水路と国道284号が交差する箇所の水管橋において、既設の橋脚躯体の周囲にRC巻立てを施し耐震補強を行うとともに、落橋防止装置の追加、継ぎ目の内面補修等の対策を実施しました。

効果

令和4年福島県沖を震源とする地震では、一関市において震度5強を観測しましたが、当該施設において被害は生じませんでした。

(1)	1	人命・財産の被害最小化	激甚化する風水害や切迫する大規模地震等への対策
(2)	2	交通・インフラの維持	インフラの老朽化対策
(1)	3	施策のデジタル化	国土強靱化に関する施策を効率的に進めるためのデジタル化等の推進
(2)		災害関連情報の高度化	